

校長室 2019

本年度は、全学年2学級の12学級と今年度新たに開設された自閉・情緒特別支援学級（ステップアップ学級）を合わせた13学級、266名でのスタートです。ことばの通級教室には、28名の児童が通ってきています。子どもたちは緑豊かな自然環境に恵まれ、伸び伸びと学校生活を送っています。

本校教育活動の特色の一つに、隣接する向山幼稚園との交流があります。4年生は4歳児年少との交流。5年生と1年生は、5歳児年長との交流です。月に数回ずつ創作活動や遊びなどの交流を行い、幼稚園児の思いや願いにどう応えていけばよいか学んでいきます。これらの活動を通して、園児は、ものの作り方や遊びのルールを学び、小学生への憧れや尊敬の心が育ちます。児童は、小さい子への指示の出し方や寄り添い方を学びます。このように園児・児童が共に学び合い高め合っています。

園児が入学するとき、年少・年長で交流した児童が6年になり1年生を温かく迎え入れ、さらに深まりのある交流活動、小学校の異年齢集団（なかよし）活動につなげていきます。これらの取り組みは、小学校進学時の園児の不安解消となっております。

本校の異年齢集団（なかよし）活動では、子どもたちが、よりよい人間関係作りの楽しさを学んでいます。1～6年生までを縦割りで24のなかよしグループに分け、5・6年生がリーダーとなり、1年生歓迎徒歩遠足や業間体育、なかよし給食など1年を通して異学年交流活動を行っております。

その中でも一番の取り組みは、10月に行われる自然体験学習「わくわく鹿野山」です。全校で鹿野山少年自然の家に行き、1～6年までの縦割りグループによる山歩き「なかよし冒険活動」を行います。

1～3年生は日帰りですが、4～6年生は2泊3日の宿泊学習です。4～6年の天文学習、5・6年のテント泊など、鹿野山ならではの活動をすることで、豊かな自然に触れ共同生活の楽しさを経験しています。

1～3年生は、学校に戻り3年生がリーダーとなって「うきうき活動」（オリエンテーリング）を行い、リーダーとしての素地を育てています。

このような体験活動を通して1～4年生には社会性の基礎を培い、5・6年生には自己有用感を育み、子どもたちに仲間としての連帯感・所属感を育てています。

本校教育活動の特色のもう一つは、コミュニケーション能力を高める外国語活動・外国語科（英語）の研究です。本校は、平成27年度から外国語活動における教育課程特例校の指定を取り、1～6年まで外国語活動・英語の授業を実施しています。「英語学習の基礎となる力を定着させる指導方法の工夫」を研究テーマに授業実践を積み重ね、子どもたちが楽しく英語を学ぶための指導法を追究しております。

1～6年までの発達段階に応じた、英語を使う生活場面を設定し、何度も繰り返し受け答えをすることで、英語に慣れ親しむことができるようにします。3学期には、留学生を学校に招き学年ごとに国際交流会を行っています。児童一人ひとりが、これまで学んだ英会話のスキルを生かし楽しく交流することがめあてです。

本校は、「明るい笑顔と元気なあいさつ」をスローガンに、よく考え進んで学び、明るく、思いやりがあり、元気に何事もやり抜く、心豊かな子どもたちが通う小学校です。